



# 平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 伏木海陸運送株式会社  
 コード番号 9361 URL <http://www.fkk-toyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 針山 健二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 浦 俊夫

TEL 0766-45-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	2,692	1.1	30	△73.3	35	△65.6	11	△69.2
23年6月期第1四半期	2,664	14.3	112	—	102	—	38	—

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 △10百万円 (—%) 23年6月期第1四半期 23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	0.93	—
23年6月期第1四半期	3.00	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
24年6月期第1四半期	17,254	—	7,542	—	41.2	551.02
23年6月期	17,182	—	7,566	—	41.6	555.38

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 7,101百万円 23年6月期 7,152百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	△12.6	165	△35.8	140	△50.0	60	△47.4	4.66
通期	10,000	△5.1	360	△34.9	310	△37.5	130	△36.3	10.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期1Q	13,077,000 株	23年6月期	13,077,000 株
② 期末自己株式数	24年6月期1Q	189,228 株	23年6月期	197,685 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期1Q	12,882,234 株	23年6月期1Q	12,885,154 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつたての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、東日本大震災による経済活動の停滞や個人消費の低迷に加え、欧州債務問題により金融市場の混乱が生じ、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のなかで、当社企業グループは積極的な営業展開を図りましたが、主力の港運事業の業績は低調に推移いたしました。一方で不動産賃貸業の業績は堅調に推移し、同時にグループ各社において、コスト管理の徹底と業務の効率化を推し進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は2億9千2百万円（前年同四半期比2千8百万円、1.1%の増収）、営業利益3千万円（前年同四半期比8千2百万円、73.3%の減益）、経常利益3千5百万円（前年同四半期比6千7百万円、65.6%の減益）、四半期純利益1千1百万円（前年同四半期比2千6百万円、69.2%の減益）となりました。

事業のセグメントの業績は次のとおりです。

## [港運事業]

港運事業の売上は、荷動きの減少により12億6千2百万円（前年同四半期比8.4%減）、セグメント利益は2千8百万円（同76.2%減）となりました。取扱量は98万8千トン（同5.5%減）となりました。主な輸移入貨物は、ウッドチップ、石炭、コンテナ貨物、オイルコークス、工業塩、原木・製材、アルミ地金、鋼材等であります。輸移出貨物は、韓国、中国、東南アジア向けコンテナ貨物とロシア向け自動車・雑貨等であります。

## [陸運事業]

陸運事業の売上は、海上コンテナなどの輸送量増加により、8億8千5百万円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント損失は4百万円（前年同四半期は9百万円のセグメント損失）となりました。主な輸送貨物はウッドチップ、海上コンテナ、石炭、アルミ地金、工業塩、クローム鉱石、石油製品、JRコンテナ等であります。

## [倉庫業]

倉庫業は港運貨物の取り扱い減少に伴い、売上は7千6百万円（前年同四半期比5.4%減）、セグメント利益は2千万円（同2.1%減）となりました。取扱量は12万6千トン（同8.3%減）となりました。主な保管貨物は、オイルコークス、巻取紙、製材・集成材、化学薬品、合金鉄、その他の輸出入品であります。

## [不動産貸付業]

不動産貸付業の売上は、新たな賃貸物件が稼働したことにより売上9千2百万円（前年同四半期比1.8%増）、セグメント利益は4千3百万円（同9.1%増）となりました。

## [その他]

その他の売上は、5億4千1百万円（前年同四半期比22.2%増）、セグメント利益は2千2百万円（同80.0%増）となりました。これは主に旅行部門の増収によるものです。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて、7千2百万円増加し、172億5千4百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、(株)丸共組が連結子会社になったことなどにより、有形固定資産が1億1千万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、9千6百万円増加し、97億1千2百万円となりました。負債の増加の主な要因は、流動負債のその他（未払費用など）が2億3千2百万円減少しましたが、長期・短期借入金が増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、2千4百万円減少し、75億4千2百万円となりました。純資産の減少の主な要因は、その他有価証券評価差額金が3千1百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期までの業績は、概ね期首予想に沿って進捗しており、平成23年8月12日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	722,302	823,736
受取手形及び売掛金	1,662,509	1,572,343
商品	33,199	32,444
貯蔵品	17,509	16,527
繰延税金資産	26,067	52,932
その他	143,548	86,745
貸倒引当金	△15,635	△16,138
流動資産合計	2,589,501	2,568,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,948,176	6,089,031
減価償却累計額	△3,690,902	△3,827,114
建物及び構築物(純額)	2,257,273	2,261,917
機械装置及び運搬具	4,031,561	4,217,084
減価償却累計額	△3,331,463	△3,529,675
機械装置及び運搬具(純額)	700,098	687,408
土地	7,802,079	7,918,745
その他	479,324	513,582
減価償却累計額	△421,540	△454,116
その他(純額)	57,784	59,466
有形固定資産合計	10,817,236	10,927,537
無形固定資産		
その他	24,893	22,586
無形固定資産合計	24,893	22,586
投資その他の資産		
投資有価証券	2,318,052	2,262,248
長期貸付金	715,456	711,546
繰延税金資産	253,132	286,304
その他	464,010	475,864
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	3,750,634	3,735,945
固定資産合計	14,592,763	14,686,069
資産合計	17,182,264	17,254,660

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	785,197	691,520
短期借入金	1,017,700	1,179,307
1年内返済予定の長期借入金	1,452,118	1,416,834
未払金	85,409	35,311
未払法人税等	90,198	66,562
未払消費税等	44,837	42,678
賞与引当金	28,535	94,917
役員賞与引当金	21,990	2,377
その他	539,420	306,932
流動負債合計	4,065,407	3,836,442
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	3,137,480	3,368,002
繰延税金負債	384,636	385,330
退職給付引当金	781,069	882,700
役員退職慰労引当金	214,401	218,211
負ののれん	102,862	94,191
長期預り保証金	804,932	797,895
特別修繕引当金	10,580	16,515
その他	14,557	13,214
固定負債合計	5,550,520	5,876,060
負債合計	9,615,927	9,712,503
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,367,507	1,367,507
利益剰余金	3,862,077	3,841,352
自己株式	△52,785	△52,239
株主資本合計	7,027,299	7,007,119
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	125,601	94,302
その他の包括利益累計額合計	125,601	94,302
少数株主持分	413,436	440,734
純資産合計	7,566,337	7,542,156
負債純資産合計	17,182,264	17,254,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,664,243	2,692,981
売上原価	2,317,495	2,419,072
売上総利益	346,747	273,909
販売費及び一般管理費		
役員報酬	32,085	36,366
給料及び手当	60,184	55,901
賞与引当金繰入額	11,920	13,707
退職給付引当金繰入額	5,333	7,526
その他の人件費	14,414	17,569
減価償却費	19,588	18,934
その他一般管理費	90,630	93,815
販売費及び一般管理費合計	234,157	243,821
営業利益	112,590	30,087
営業外収益		
受取利息	3,105	3,202
受取配当金	8,980	31,338
助成金収入	5,118	—
負ののれん償却額	9,476	8,670
雑収入	7,818	3,089
営業外収益合計	34,498	46,301
営業外費用		
支払利息	29,422	26,298
持分法による投資損失	14,874	13,158
雑支出	136	1,604
営業外費用合計	44,432	41,060
経常利益	102,656	35,328
特別利益		
固定資産売却益	643	611
貸倒引当金戻入額	4,019	—
補助金収入	3,600	—
その他	60	876
特別利益合計	8,324	1,487
特別損失		
固定資産売却損	487	—
固定資産除却損	—	4,781
投資有価証券評価損	325	—
その他の投資評価損	4,500	—
その他	4,140	—
特別損失合計	9,453	4,781
税金等調整前四半期純利益	101,527	32,035

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
法人税、住民税及び事業税	77,923	50,697
法人税等調整額	△23,889	△39,479
法人税等合計	54,034	11,217
少数株主損益調整前四半期純利益	47,493	20,817
少数株主利益	8,778	8,879
四半期純利益	38,715	11,938



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	47,493	20,817
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,147	△31,057
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△99
その他の包括利益合計	△24,147	△31,156
四半期包括利益	23,345	△10,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,060	△19,360
少数株主に係る四半期包括利益	8,284	9,021

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	1,374,363	750,981	80,349	88,368	370,179	2,664,243	—	2,664,243
(2) セグメント間の 内部営業利益又は 振替高	3,248	81,458	450	2,728	72,614	160,499	(160,499)	—
計	1,377,612	832,439	80,799	91,097	442,794	2,824,743	(160,499)	2,664,243
セグメント利益又は セグメント損失(△)	118,453	△9,033	20,869	40,171	12,336	182,797	(70,206)	112,590

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額70,206千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	1,259,429	811,955	76,020	89,360	456,215	2,692,981	—	2,692,981
(2) セグメント間の 内部営業利益又は 振替高	2,841	73,262	450	3,414	85,009	164,977	(164,977)	—
計	1,262,270	885,218	76,470	92,774	541,225	2,857,959	(164,977)	2,692,981
セグメント利益又は セグメント損失(△)	28,180	△4,171	20,432	43,835	22,207	110,485	(80,397)	30,087

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額80,397千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。